

2月定例会開会

2月19日から3月19日

名古屋市会2月定例会が2月19日～3月19日の日程で開会し、市長から新年度当初予算及び関連議案、今年度補正予算案などが提案されました。

請願提出は3月5日(木)までに

審議日程(予定)

2月18日(木)	本会議	開会・提案説明
2月25日(水)	本会議	来年度予算に関連しない議案の質疑
2月26日(木)～3月3日(火)	委員会	来年度予算に関連しない議案の審査
3月4日(水)～3月9日(月)	本会議	代表質問・個人質問
3月10日(火)～3月18日(水)	委員会	来年度予算の審査
3月19日(木)	本会議	討論・来年度予算採決

2025年度補正予算案

プレミアム商品券 電子マネーでしか購入できない

市長が提案した今年度補正予算案には、プレミアム付き商品券の発行経費として約64億円が計上されています。財源は国の物価高騰対応地方創生臨時交付金を充てます。

今回は抽選ではなく、申し込んだ人すべてが購入できる仕組みです。1口1300円を1000円で販売し、プレミアム率は30%。50口まで申し込み可能です。

しかし、購入の申し込みは電子マネーのみ。これまでは、紙と電子の併用で、今年度は紙63%、電子37%と、紙で購入する人が多かったのですが、今回は、「手続きの迅速化」などの理由で、紙の商品券は発行しない方針です。スマホを持っていない人は、申し込みすらできません。

日本共産党市議団は、従来通り、紙の商品券も発行するよう、議会で求めています。

アジア・アジパラ競技大会 負担金と関連事業費を前倒しで支払い

補正予算では、アジア・アジパラ競技大会に関連して118億5420万円が計上されました。組織委員会への負担金と、大会関連事業の仮設電気設備等の整備費で、来年度に支払いを予定していたものを前倒しして支払うものです。

仮設電源設備等の整備(32億4300万円)は大会組織委員会を通じてGLイベント社に支払われます。

同社は、大阪・関西万博で海外参加国パビリオンの設計・建設、運営を包括的に引き受ける元請契約を結んでいましたが、下請け業者への未払

い問題を起こし、現在も解決のメドがたっていません。それにもかかわらず、アジアパラ競技大会でも同社と巨額の契約を交わし、市費を投じること懸念が広がっています。

**みつなか美由紀議員が
明日、議案質疑にたちます**
2月25日の本会議(10時開会)で「アジア・アジパラ大会の推進への支出」及び「プレミアム商品券」について質疑を行います。

田口 一登議員は個人質問(3月5～9日 本会議)を予定